

採用試験 集団討論 課題 (令和5年度)

※ 集団討論で与えられる課題は、各自1課題です。

(競争試験)

< 県職員等採用試験 (大学卒業程度) >

●一般行政事務A、一般行政事務B

課 題
<p>①大量の学習データを基に文章や画像を自動的に作り出す人工知能(AI)である「生成AI」を巡り、行政や企業の業務における活用の在り方が論点となっている。こうした新しい技術の活用にあたってのメリット・デメリットを考慮した上で、今後、県としてどのような活用方法があるか、あなたの意見を述べ、討論しなさい。</p> <p>②香川県では、令和3年度から「せとうち留学」制度(全国からの生徒募集)を開始し、昨年度からは県内のすべての公立高校と県立中学校で全国から生徒を募集したり、また、新たな中高一貫校の整備について検討を進めたりしている。県内学校の特色や魅力を生かし、教育の充実と地域活性化のため、どのような取組みを進めていくべきか、あなたの意見を述べ、討論しなさい。</p> <p>③人口減少、少子高齢化の進展による医療需要の変化や新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響など、医療を取り巻く環境は大きく変化している。安心できる医療・介護体制を構築するために、県としてどのような取組みを進めていくべきか、あなたの意見を述べ、討論しなさい。</p> <p>④コロナ禍において、感染症対策等の観点から多くの事業者でテレワークの導入が進んだが、同時にフレックス制度を導入する事業者も増えてきている。こうした「場所」や「時間」にとらわれない弾力的な働き方のメリット・デメリットを考慮した上で、今後、テレワークやフレックス制度を推進していくべきかどうか、あなたの意見を述べ、討論しなさい。</p> <p>⑤農業の担い手不足や高齢化等により、遊休農地の増加が課題となっている。地域における農地の最適利用を推進するとともに、地域の農業の維持と農村の活性化を図るため、県としてどのような取組みが効果的か、あなたの意見を述べ、討論しなさい。</p> <p>⑥香川県では、「せとうち企業誘致100プラン」を新たに策定し、移住や関係人口の創出に繋がる戦略的な企業誘致を進めることとしている。地域の特性や強みを生かしながら、優良な製造業などの拠点整備や若者にとって魅力のある情報通信関連産業の立地を促進するために、県としてどのような取組みが効果的か、あなたの意見を述べ、討論しなさい。</p> <p>⑦県内の観光客はコロナ禍前の水準に近づきつつあるが、観光・宿泊業界では若手がコロナ禍で離職し、人手不足が深刻化している。観光需要を回復させる一方で、労働力不足の解消にも力を入れなければならないが、県としてどのような取組みを進めていくべきか、あなたの意見を述べ、討論しなさい。</p> <p>⑧令和4年4月の道路交通法の一部改正により、全ての自転車利用者に対し、自転車の乗車用ヘルメット着用努力義務が課されることになったが、県内のヘルメット着用率は高いとは言えない状況にある。香川県は、自転車事故の死者数が全国ワースト上位であるが、自転車事故を減らすために、どのような取組みをすべきか、あなたの意見を述べ、討論しなさい。</p>

●学校事務

課 題
一般行政事務の②と同じ

●警察行政事務

課 題
一般行政事務の⑦と同じ

●社会福祉

課 題
一般行政事務の④と同じ

●心理

課 題
一般行政事務の④と同じ

●電気

課 題
一般行政事務の①と同じ

●機械 A

課 題
一般行政事務の①と同じ

●機械 B

課 題
一般行政事務の①と同じ

●機械 C

課 題
一般行政事務の①と同じ

●化学

課 題
一般行政事務の①と同じ

●森林科学

課 題
一般行政事務の①と同じ

●農業

課 題
一般行政事務の⑤と同じ

●畜産

課 題
一般行政事務の⑤と同じ

●農業土木

課 題
一般行政事務の⑤と同じ

●水産

課 題
一般行政事務の⑥と同じ

●建築

課 題
一般行政事務の⑥と同じ

●土木

課 題
気候変動に伴う豪雨や猛暑等の発生により、農林水産業、水資源、自然生態系、自然災害、健康、産業・経済活動等への影響が出ると指摘されている中、将来の世代も安心して香川で暮らせるよう、県としてどのような取組みを進めていくべきか、あなたの意見を述べ、討論しなさい。

●薬学

課 題
土木と同じ

●造園

課 題
一般行政事務の⑥と同じ

●警察科学（法医）

課 題
一般行政事務の⑧と同じ